

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 プレセプシンはリウマチ性疾患におけるマクロファージ活性化症候群の活動性マーカーとなるか？ ～ 非介入前向き観察研究 ～</p> <p>●研究の対象 当院に通院され、2021年5月～2026年3月に発熱や皮疹などの症状や採血結果から、マクロファージ活性化症候群(macrophage activating syndrome : MAS)/血球貪食症候群(hemophagocytic syndrome : HPS)が疑われ、精密検査や治療を受けられた方。</p> <p>●研究の目的 リウマチ性疾患の重篤な合併症であるマクロファージ活性化症候群(macrophage activating syndrome : MAS)の早期診断や重症度把握のマーカーとして「プレセプシン」が有用であると考え、臨床データと合わせて臨床的意義を検討します。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2026年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等 試料：血液（残余検体）</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学内科学第三講座免疫リウマチ内科 下山久美子</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学内科学第三講座免疫リウマチ内科 下山久美子</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。 連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 内科学第三講座 免疫リウマチ内科 担当者： 下山久美子 TEL： 053-435-2710 E-mail： 07484627@hama-med.ac.jp</p>